

地域農業の在り方等を踏まえた市町村支援計画等の概要

【地区の概要】

- 米・麦・大豆による水田農業が盛んな平地農業地域
- 米価が低迷する中、経営の安定・所得向上に向け、経営の効率化を図る必要がある地区

【支援内容・背景】

- 水稻作中心の地区内農業者の経営安定・所得向上を図るため、多収性品種（あきだわら）の作付拡大を支援する必要。
- 助成対象者は、平成27年より農業次世代人材投資事業の支援を受け、水稻のみならず露地野菜の栽培も積極的に取り組む。このことから、市の次世代を担う農業者として精力的に地区内複合経営をするモデルと位置づけ、支援。



滋賀県
長浜市
加田今町地区

助成対象者「S氏」の経営の状況と事業内容

【経営の経緯】

- 平成26年 就農
- 平成27年 青年等就農計画の認定
- 令和4年 農業経営改善計画の認定

《事業活用の背景》

○助成対象者の売上増加及び所得向上を図るためには、農作業の効率化を図り、収益向上と合わせて農産物の品質向上が必要。農作業の効率化に向け、多収性品種の作業効率化に資する高性能機械を導入。

【事業実施時の状況】
〈H30年度〉

- 売上高：2,351万円
- 水稻：18.7 ha
(うち、あきだわら:0 ha)
- 露地野菜：0.03 ha
・タマネギ

《事業による整備内容》

- コンバイン 1台
事業費 14,580千円
(国費 7,290千円)



【現在の経営状況】
〈R2年度〉

- 売上高：2,924万円 **(124%)**
- 水稻：18.7 ha
(うち、あきだわら:1.7 ha)
- 露地野菜：0.14 ha
・タマネギ
・ブロッコリー
・カブ
・キャベツ

事業の
効果

《対象者》 農作業の効率化により、多収性品種（あきだわら）と露地野菜の作付面積が拡大し、売上高の増加が実現。
《地区》 水稻作中心地区における多収性品種（あきだわら）と高収益作物の作付による複合経営モデルが確立。